

特別会計

(単位:万円)

会計名	●歳入決算額	●歳出決算額
国民健康保険事業	82億3,529	81億4,336
介護保険事業	52億243	51億7,665
後期高齢者医療事業	15億6,433	15億4,080
モーターボート競走事業	1,131億1,140	1,122億6,250
土地区画整理事業	20億5,400	18億7,463
公共用地対策事業	1億6,260	2,538
下水道事業	23億9,187	22億9,070
三谷町財産区	4,801	4,141
西浦町財産区	1,431	1,147
合計	1,327億8,424	1,313億6,690

企業会計

(単位:万円)

会計名	水道事業		病院事業	
	●収入決算額	●支出決算額	●収入決算額	●支出決算額
収益的	18億2,420	16億8,607	68億4,684	71億3,962
資本的	1億7,525	6億7,390	3億8,705	7億2,276

モーターボート競走事業特別会計は、病院事業会計に12億円、下水道事業特別会計に6億円、土地区画整理事業特別会計に2億円、合計20億円を繰り出しました。

健全化判断比率・資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度決算における健全化判断比率と資金不足比率をお知らせします。

平成24年度決算における算定の結果、財政の健全度を表す健全化判断比率の4指標はすべて「早期健全化基準」と「財政再生基準」を下回っており、市の財政は健全性を確保できています。また、公営企業会計でも資金不足は発生していません。

健全化判断比率

(単位:%)

区分	蒲郡市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	12.67	20.00
連結実質赤字比率	-	17.67	30.00
実質公債費比率	△0.5	25.0	35.00
将来負担比率	-	350.0	

※実質赤字比率、連結実績赤字比率の「-」は、実質的な赤字が発生していないことを表します。

※将来負担比率の「-」は、実質的な将来負担が発生していないことを表します。

資金不足比率

(単位:%)

公営企業会計の名称	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.0
病院事業会計	-	20.0
下水道事業特別会計	-	20.0

※資金不足比率の「-」は、各会計で資金不足が発生していないことを表します。

※「早期健全化基準」「財政再生基準」また「経営健全化基準」を超える場合は、市の財政が危機的状況にあり、財政・経営の健全化や再生に向けての計画策定が必要となります。

健全化判断比率

次の4つの指標で財政状況を判断します。

- 実質赤字比率：一般会計などにおける赤字の程度を示す指標。
- 連結実質赤字比率：市の全会計を対象にした、市全体としての収支状況を示す指標。
- 実質公債費比率：借入金の返済額などの大きさを示す指標。※3カ年平均で算定
- 将来負担比率：一般会計などの借入金や、将来負担すべき実質的な負債の程度を示す指標。

資金不足比率

公営企業会計ごとの資金不足額を示す指標。

